



中部電力パワーグリッド

**2022年度  
ブラックスタート機能募集要綱**

**2022年9月1日**  
中部電力パワーグリッド株式会社

# 目 次

はじめに .....	1
1 適用 .....	3
2 用語の定義 .....	3
3 スケジュール .....	5
4 募集単位および規模 .....	6
5 ブラックスタートの提供期間 .....	7
6 申込の条件 .....	7
7 主な契約条件 .....	11
8 応募方法 .....	12
9 契約の締結 .....	13

別冊 ブラックスタート機能契約書【標準契約書】

## 2022年度ブラックスタート機能募集要綱

中部電力パワーグリッド株式会社（以下「当社」といいます。）は、当社の電力系統において広範囲に及ぶ停電等が発生した場合でも、外部電源より発電された電気を受電することなく、停電解消のための発電を行うことができる、復旧に必要な電源等（以下「ブラックスタート機能」といいます。）を、このブラックスタート機能募集要綱（以下「募集要綱」といいます。）にもとづいて、募集いたします。

### はじめに

#### （１）一般注意事項

- ・契約希望者は、契約申込書を作成する際には、募集要綱に記載の作成方法に準拠して不備や遺漏等がないよう十分注意のうえ、読みやすく分かりやすいものを作成してください。
- ・2016年4月以降のライセンス制導入にともない、契約希望者はそれぞれに課された責務を履行していくことが求められます。
- ・契約希望者は、募集要綱に定める諸条件および『別冊 ブラックスタート機能契約書【標準契約書】』（以下「ブラックスタート契約書」といい、これにもとづく契約を「ブラックスタート契約」といいます。）の内容をすべて承認のうえ、当社に契約申込書を提出してください。
- ・ブラックスタート契約は、すべて日本法に従って解釈され、法律上の効力が与えられるものといたします。
- ・契約希望者が契約申込書に記載する会社名には、正式名称を使用してください。
- ・契約希望者は、ジョイント・ベンチャー等のグループで申込をすることも可能ですが、グループ各社が日本国において法人格を有するものといたします。グループで契約申込する場合には、契約申込書において参加事業者すべての会社名および所在地を明らかにするとともに、当社の窓口となる代表事業者を明示してください。この場合は、代表事業者を含むすべての参加事業者が連帯してプロジェクトの全責任を負うものといたします。
- ・ブラックスタート契約の契約者が第三者と合併、会社分割またはブラックスタート契約に関係のある部分を第三者へ譲渡するときは、あらかじめ当社の承認を受けるものといたします。なお、ブラックスタート契約承継の詳細な取扱いについては、ブラックスタート契約書を参照してください。
- ・契約申込に係る諸費用、契約申込書作成に要する費用、ブラックスタート契約に係る協議に要する費用等、契約希望者側で発生する諸費用につきましては、すべて契約希望者負担となります。

- ・契約申込書は日本語で作成してください。また、契約申込書で使用する通貨については円貨を使用してください。添付する書類等もすべて日本文が正式なものとなります。レターや証明書等で原文が外国語である場合は、必ず原文を提出するとともにその和訳を正式な書面として提出してください。
- ・契約申込書提出後は、契約申込書の内容を変更することはできません。ページの差替え、補足説明資料の追加等も認められません。
- ・2023年10月以降、インボイス制度が導入されるため、契約希望者は適格請求書発行事業者の登録が必要となります。

## (2) 守秘義務

- ・契約希望者および当社は、ブラックスタート契約に係る協議を通じて知り得た相手方の機密を第三者に漏らしてはならず、また自己の役員または従業員が相手方の機密を漏らさないようにしなければなりません。ただし、当社は電気事業法および関連法令にもとづく監督官庁からの情報提供要請等への対応のため、必要最小限の範囲で監督官庁へ申込情報の一部を提供いたします。

## (3) 問合せ先

- ・募集要綱の内容に関するご質問は、下記の当社ホームページ問合せ専用フォームより受け付けます。

当社ホームページ問合せ専用フォームURL：

[https://www.chuden.jp/a/sys/Inquiry\\_21665/740617/index.html](https://www.chuden.jp/a/sys/Inquiry_21665/740617/index.html)

## 1 適用

この募集要綱は、2022年度に当社が実施するブラックスタート契約の募集に適用いたします。

## 2 用語の定義

次の言葉は、この募集要綱において、それぞれ次の意味で使用いたします。

### (1) 契約電源等（全系統）

当社電力系統において広範囲におよぶ停電が発生した場合、一連の復旧を行ううえで必要な機能を具備する設備で発電事業者等が所有する設備※をいいます。

※技術検討の結果として、各発電所の必要ユニット数について当社より通知いたします。

### (2) 契約電源等（一部系統）

「4 募集単位および規模（2）一部系統ブラックスタート ウ 対象系統」に定める対象系統の停電時および上位系統の作業による単独系統時に、一連の復旧および対象系統の単独運転を行ううえで必要な機能を具備する設備で発電事業者等が所有する設備をいいます。

### (3) 契約電源等

契約電源等（全系統）および契約電源等（一部系統）を総称したものをいいます。

### (4) 全系統ブラックスタート

当社電力系統において広範囲におよぶ停電が発生した場合、非常用発電機等を使用し、外部電源より発電された電気を受電することなく試送電機能を具備する契約電源等（全系統）の起動・発電を行い、系統の周波数と電圧を適正な範囲に維持し、復旧に必要な規模の発電所等の所内電力を供給することをいいます。

### (5) 一部系統ブラックスタート

「4 募集単位および規模（2）一部系統ブラックスタート ウ 対象系統」に定める対象系統の停電時において、外部電源より発電された電気を受電することなく契約電源等（一部系統）の起動・発電を行い、系統の周波数と電圧を適正な範囲に維持し、当該系統に対して需要に応じた電力供給を行うことをいいます。

## (6) 非常用発電機等

試送電機能を具備する発電機を起動するために必要な電力または動力を供給することができるエンジン発電機、圧油用水車、水車発電機、バッテリー等の装置をいいます。

## (7) ガバナフリー運転機能

発電機の回転速度を負荷の変動の如何にかかわらず、一定の回転速度を保つように、動力である蒸気および水量を自動的に調整する装置である調速機（ガバナ）により、系統周波数の変化に追従して出力を増減させる運転を行う機能をいいます。

## (8) 電圧調整機能

一定の発電機端子電圧を保つように励磁電圧を自動的に調整する装置（AVR装置等）により、ブラックスタートからの系統復旧の過程で、負荷の変動が発生しても適正な電圧を維持できる機能をいいます。

## (9) 試送電機能

停止状態にある電線路を低電圧で充電した後、徐々に運転電圧まで上昇させる機能をいいます。

## (10) 専用線オンライン指令

当社がブラックスタートを行うため、中央給電指令所から、通信伝送ルートを通じて、直接的にブラックスタート機能を具備した契約電源等へ発電等を指令することをいいます。

## (11) 発電機自己励磁現象

無負荷送電線などを充電した場合、充電電流により発電機端子電圧が過上昇する現象をいいます。

## (12) インラッシュ過電流

変圧器充電時に発生する励磁突入電流（インラッシュ電流）が過剰に流れることをいいます。

### (13) 不平衡電流

三相交流送電において、全ての相の電流が同じ大きさではない状態をいいます。

### (14) リレー

短絡などの設備故障時に生じる電力系統異常を検知する装置をいいます。

### (15) トリップ

発電機や電力系統の異常をリレーにより検出した場合、リレーにより遮断器を開放して異常設備を電力系統から切り離すことをいいます。

## 3 スケジュール

2022年度の募集および契約協議は、次のスケジュールで実施いたします。	
日程	ステップ
2022年7月1日（金）	募集実施および募集要綱案の公表
2021年7月1日（金） ～8月1日（月）	募集要綱案に対する意見募集（RFC：Request for Comments）の受付
2022年8月2日（火） ～8月31日（水）	意見内容の検討，募集要綱の確定
2022年9月1日（木）	契約申込受付開始
2022年10月31日（月）	契約申込受付の締切
2022年11月1日（火） ～12月8日（木）	申込案件の審査
2022年12月9日（金）～	契約者の決定，ブラックスタート契約に係る契約協議

- ・上記スケジュールは、必要に応じて変更する場合があります。その場合は、速やかにお知らせいたします。

## 4 募集単位および規模

募集単位および規模は、次のとおりとし、全系統ブラックスタート、一部系統ブラックスタートのいずれか一方のみの申込みも可能といたします。

募集規模を上回る応募があった場合は、契約申込みおよび契約協議の内容を踏まえ※、契約者を決定いたします。

※見積費用および停電解消の迅速性等を考慮いたします。

### (1) 全系統ブラックスタート

#### ア 募集単位

ブラックスタート機能を提供するのに必要な範囲※を募集単位といたします。

なお、契約申込書は、募集単位ごとに「6 (1) 契約電源等の機能」に定める各機能を具備するユニットを提出様式に従い記入のうえ提出してください。

※技術検討の結果として、各発電所の必要ユニット数について当社より通知いたします。

#### イ 募集規模

2 発電所を募集いたします。

#### ウ 対象系統

対象系統は次のとおりです。(系統の区分けの概略については別紙に示しますが、入札を予定している発電所がどちらの対象系統に供給が可能であるかについては当社にお問い合わせください。) ブラックアウトからの復旧にあたり、現状と同等の復旧時間を確保するためには、まず、東系統は伊勢湾東側の発電所、西系統は伊勢湾西側の発電所の所内電源に、それぞれ電力を供給する必要があり、東西に系統を分割して公募しております。

(ア) 東系統

(イ) 西系統

### (2) 一部系統ブラックスタート

#### ア 募集単位

ブラックスタート機能を提供するのに必要な範囲を募集単位といたします。

なお、契約申込書は、募集単位ごとに「6 (1) 契約電源等の機能」に定める各機能を具備するユニットを提出様式に従い記入のうえ提出してください。

#### イ 募集規模

系統末端から1回線受電地域の停電時におけるブラックスタートおよび上位系統作業による単独系統時における単独運転を対象としており、それらの影響も限定的であ



ることから、「ウ 対象系統」に定める対象系統において、各1発電所を募集いたします。

## ウ 対象系統

対象系統は次のとおりです。（申込を予定している発電所が対象系統に供給可能であるかについては当社にお問い合わせください。）

- (ア) 戸台発D1B
- (イ) 志久見川第一発D1B
- (ウ) 中房第五発D1B
- (エ) 根尾発D1B
- (オ) 朝日発D1B・D2B

## 5 ブラックスタートの提供期間

ブラックスタートの提供期間（以下「提供期間」といいます。）は、2023年4月1日から2024年3月31日までの1年間といたします。

## 6 申込の条件

次の「契約電源等の機能」、「契約電源等の運用」および「技術的信頼性」を満たすこと、ならびに申込時点で当社の電力系統に連系することおよびブラックスタート機能について技術検討が完了していることが必要です。

以下の要件を満たしていないと当社が判断した場合、契約協議を行わない場合がございます。

### (1) 契約電源等の機能

#### ア 全系統ブラックスタート

申込していただく発電所は以下のすべての機能・設備を具備していることが必要です。各機能の詳細については、別途協議を行うことといたします。

- (ア) 非常用発電機等
- (イ) ガバナフリー運転機能
- (ウ) 電圧調整機能
- (エ) 試送電機能
- (オ) 専用線オンライン指令の信号送信機能

以下の信号を送信する機能等を具備していることが必要です。なお、通信回線は情報セキュリティ対策として電力制御システムに適用する「電力制御システムセキュリティガイドライン※」に準拠したものとしていただく必要があります。

送信信号：現在出力

※改訂の際には最新版を参照し、速やかに最新版に準拠いただくものといたします。

#### (カ) 起動機能

当社からの指令で起動が可能であること。

#### (キ) 予備機の確保等（技術検討の結果、必要な場合）

ブラックアウトからの復旧にあたり、ブラックスタート機能を具備するユニットや共用送電線等の設備が一部停止（N－1）しても、現状の信頼度（復旧時間）を確保するために、予備機を確保していただく等の場合があります。

### イ 一部系統ブラックスタート

申込していただく発電所は以下のすべての機能・設備を具備していることが必要です。各機能の詳細については、別途協議を行うことといたします。

(ア) 非常用発電機等

(イ) ガバナフリー運転機能

(ウ) 電圧調整機能

## (2) 契約電源等の運用

### ア 全系統ブラックスタート

#### (ア) ブラックスタート機能の維持

・ブラックスタート機能については、あらかじめ定める補修停止等の期間を除き、常時、使用可能な状態であることが必要です。

#### (イ) 定期点検、補修停止期間調整の応諾

・定期点検、補修作業等による計画停止を予定している場合、他発電所等の作業との重複等を避けるため、必要に応じて期間の調整をさせていただく場合があります。その場合、調整に応じていただきます。

#### (ウ) 復旧作業訓練

・当社が実施する、当社電力システムにおける広範囲におよぶ停電を想定した復旧訓練に参加していただきます。

・復旧作業訓練を実施しない年度は、非常用発電機等の起動試験を実施し、その結果を報告していただきます。

- ・訓練・試験に係る諸費用はすべて契約者負担となります。

(エ) 不具合発生時の復旧対応

- ・不具合の発生時には、速やかに当社へ連絡のうえ、遅滞なく復旧できるよう努めていただきます。

**イ 一部系統ブラックスタート**

(ア) ブラックスタート機能の維持

- ・ブラックスタート機能については、あらかじめ定める補修停止等の期間を除き、常時、使用可能な状態であることが必要です。

(イ) 補修停止期間調整の応諾

- ・補修停止等の期間については、必要に応じて期間の調整をさせていただく場合があります。

(ウ) 復旧作業訓練

- ・当社が実施する復旧訓練に参加していただきます。
- ・復旧作業訓練を実施しない年度は、非常用発電機等の起動試験を実施し、その結果を報告していただきます。
- ・訓練・試験に係る諸費用はすべて契約者負担となります。

(エ) 不具合発生時の復旧対応

- ・不具合の発生時には、速やかに当社へ連絡のうえ、遅滞なく復旧できるよう努めていただきます。

**(3) 技術的信頼性（全系統ブラックスタート、一部系統ブラックスタート）**

- ・契約希望者が発電実績を有すること、または発電実績を有する者の技術的支援等により、ブラックスタート機能の提供を継続的に行ううえでの技術的信頼性が確保されていることが必要です。
- ・(1) および(2)で定める要件を満たしていることを確認するために、当社から以下の対応を求められた場合は、その求めに応じていただきます。
  - ・試験成績書の写し等、発電機の性能を証明する書類等の提出。
  - ・現地調査および現地試験。
  - ・その他当社が必要と考える対応。

**(4) ブラックスタート機能についての技術検討**

- ・契約希望者は、契約申込時点までに、ブラックスタート機能についての技術検討を完了することが必要です。
- ・技術検討に必要なデータを不備なくご提出いただいた場合、標準検討期間は6カ

月程度です。

- ・なお、過去に技術検討が完了しているブラックスタート機能については、系統状況の大きな変更や発電設備等の変更がない限り、再度の検討は不要となります。
- ・以下の項目について技術検討が必要です。
  - a 発電機自己励磁現象
    - ・無負荷送電線などを充電した場合、充電電流により発電機端子電圧が過上昇しないことを評価いたします。
  - b 定常状態での過電圧
    - ・無負荷送電線からの充電電流による定常的な電圧上昇を評価いたします。
  - c インラッシュ過電流
    - ・変圧器充電時に発生する励磁突入電流（インラッシュ電流）を評価いたします。
  - d 過渡過電圧
    - ・インラッシュ電流に多く含まれる第二高調波と、系統固有の共振周波数が一致する場合に発生する共振性過電圧の有無を評価いたします。
  - e 不平衡電流
    - ・インラッシュ電流に伴い発生する不平衡電流により、リレー動作トリップが発生しないことを評価いたします。
  - f 系統事故時のリレー動作可否
    - ・ブラックスタート初期は系統容量が小さいため、事故電流も小さくなることから、系統事故時にリレーが正常に動作出来るか評価いたします。
  - g ブラックスタート機能の安定負荷供給方法
    - ・ブラックスタート機能が安定運転できる出力となるまでの負荷供給ルート、手順、時間を検討いたします。
  - h 対策および復旧手順の検討
    - ・上記 a ～ g の検討項目での評価・検討結果を踏まえ、設備絶縁破壊やリレー動作トリップなど復旧の支障となる事象の回避対策や復旧手順を検討いたします。
  - i 発電能力（発電機容量・連続運転可否等）の確認
    - ・上記 h で検討した復旧手順に応じてブラックスタート機能に求められる発電能力を確認いたします。
  - j 必要な機能・スペックの調整、確認
    - ・ブラックスタート機能を提供いただくうえで、発電機に求められる機能、スペック、その他当社が必要と判断したものについて調整、確認いたします。

#### (4) ブラックスタート契約書の承認

- ・ブラックスタート契約書をあらかじめ承認していただくことが必要です。
- ・契約希望者は、当社と協議のうえ、ブラックスタート契約を締結していただきます。

### 7 主な契約条件

主な契約条件は以下のとおりといたします。

#### (1) 契約期間

- ・契約期間は、ブラックスタート契約締結の日から当該契約にもとづくすべての債務の履行が完了した日までといたします。

#### (2) 料金

- ・ブラックスタート提供に必要な非常用発電機等の設備を維持するために要する年間費用をもとに、協議のうえ決定した金額（年経費）を12で除した金額（基本料金）を、各料金算定期間(毎月1日から当該月末日まで)の翌月末日までにお支払いいたします。なお、端数は3月分料金で調整いたします。
- ・ブラックスタートおよび単独運転による電力供給に係る料金（従量料金）については、起動時の所内電力量増分費用、他発電所への所内電力の供給に係る費用等にもとづき、別途協議により定めるものといたします。
- ・消費税等相当額は、外税方式によりお支払いいたします。
- ・事業税相当額の取扱いについては、次のa、bを選択のうえ、『様式2 申込者の概要』で提示していただきます。
  - a 収入割を含む場合、料金支払い時に事業税相当額（収入割に相当する金額に限ります。）を加算いたします。
  - b 収入割を含まない場合、料金支払い時に事業税相当額を加算はいたしません。

#### (3) 契約解除

- ・ブラックスタート契約の当事者は、相手方がブラックスタート契約に定める義務を履行しない場合は、相手方に対し、書面によりその履行を催告し、催告後30日を経過しても当該義務が履行されないときは、ブラックスタート契約を解除できるものといたします。
- ・ブラックスタート契約の当事者は、自己の責めに帰すべき事由によりブラックスタート契約を解除された場合、相手方に生ずる損害を賠償するものといたします。
- ・契約の解除条件および賠償の詳細等は、ブラックスタート契約書を参照してください。

## 8 応募方法

契約希望者は、契約申込書を募集期間内に2部（本書1部・写し1部）提出するようお願いいたします。

### (1) 契約申込書の提出

ア 提出書類：『様式1 契約申込書』および添付書類（次項（2））

イ 提出方法：提出書類は部単位にまとめ、一式を持参してください。【注】  
当社は受領証を発行いたします。持参者は本人の印鑑（認印で可）をお持ちください。  
提出書類は、返却しませんので、あらかじめ了承願います。

【注】原則、持参していただくことといたしますが、昨今の社会情勢も踏まえ、郵送での提出も可能といたします。なお、郵送でご提出いただく際は、ウを宛先とし、詳細は後述『（4）郵送時の留意事項』をご確認ください。

また、提出書類を電子データで提出することは認められませんが、提出書類の記載内容を補足するための追加資料等については、事前に当社に相談いただき、当社が認めた場合に限り、電子データでの提出も可能といたします。

ウ 提出場所：愛知県名古屋市東区東新町1番地  
中部電力パワーグリッド株式会社  
パワーグリッド営業部営業計画グループ  
「ブラックスタート募集」係

エ 募集期間：2022年9月1日（木）～2022年10月31日（月）

- ・受付時間は、土・日・祝日を除く平日の午前10時～午前12時および午後1時～午後4時とさせていただきます。
- ・提出手続を円滑に進めるため、お手数をお掛けいたしますが、ご提出の際には事前に当社までご連絡をお願いいたします。

<ご連絡先>

中部電力パワーグリッド株式会社  
パワーグリッド営業部営業計画グループ  
「ブラックスタート募集」係

オ 申込を無効とするもの：  
・記名捺印のないもの  
・提出書類に不備または虚偽の内容があったもの

(2) 契約申込書への添付書類 (様式のあるものは、別添様式に従って作成してください。)

No.

1	申込者の概要	様式 2
2	見積書	
3	発電設備の仕様	様式 3
4	発電設備の主要運用値・起動停止条件	様式 4-1, 4-2
5	発電設備の運転実績	様式 5
6	運用条件に係る事項	様式 6

- ・契約申込書および添付書類において使用する言語は日本語、通貨は日本円としていただきます。
- ・添付書類 (No.1～6) は、該当しない番号のものであっても、「該当しない」旨を明記し、通し番号を記入のうえ、すべてを提出してください。
- ・添付書類No.2に関し、算定の根拠となる資料を添付してください。

(3) その他留意事項

ア 追加資料提出

- ・当社は、必要に応じて追加資料の提出をお願いする場合があります。

イ 守秘義務

- ・『はじめに (2) 守秘義務』のとおりといたします。

(4) 郵送時の留意事項

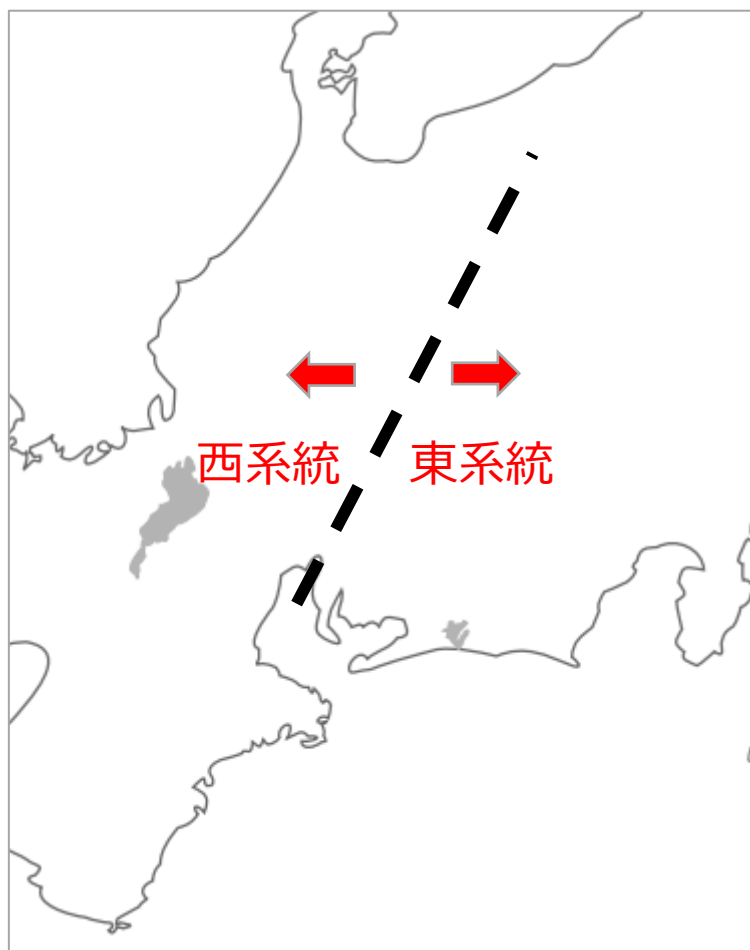
- ・一般書留または簡易書留にて郵送してください。
- ・募集期間中に提出場所に到着したもののみ有効といたします。(募集期間中の消印有効ではありませんのでご注意ください)  
なお、郵便事故等により募集期間中に到着しなかった場合も無効といたします。
- ・郵送での提出をご希望される場合は、事前に当社までご連絡ください。

9 契約の締結

当社は、契約希望者との間で、ブラックスタート契約を締結いたします。

以 上

### 全系統ブラックスタートの対象系統について



※実際には、地図上の位置ではなく、系統の接続点等により対象系統は判断されるため、詳細はお問合せください





中部電力パワーグリッド

**提出様式**

---

**2022年9月1日**  
中部電力パワーグリッド株式会社

# 目 次

様式 1	契約申込書
様式 2	申込者の概要
様式 3	発電設備の仕様
様式 4 - 1 様式 4 - 2	発電設備の主要運用値・起動停止条件
様式 5	発電設備の運転実績
様式 6	運用条件に係る事項

## 契 約 申 込 書

中部電力パワーグリッド株式会社

代表取締役

社長執行役員

清水 隆一 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

中部電力パワーグリッド株式会社が公表した「2022年度ブラックスタート募集要綱」を承認し、下記のとおり申込みます。

## 記

## 1 ブラックスタート機能

(1) 全系統ブラックスタート

(2) 一部系統ブラックスタート 対象系統：○○○D○B

## 2 対象発電所および主機の名称

○○発電所 ○号機

## 3 提出書類

(1) 契約申込書（本書）

(2) 申込者の概要

(3) 見積書

(4) 発電設備の仕様

(5) 発電設備の主要運用値・起動停止条件

(6) 発電設備の運転実績

(7) 運用条件に係る事項

以 上

(作成にあたっての留意点)

○押印欄については、代表となる1社の住所、会社名、代表者名を記名・捺印してください。

○「1 ブラックスタート機能」において、申込みを行う契約について、○（マル）で囲んでください。

○「2 対象発電所および主機の名称」において、技術検討の結果として、当社より事前に通知した数分の主機について記載してください。なお、複数の発電所を対象とする場合は、必要に応じて別紙を添付してください。

○用紙の大きさは、日本工業規格A4サイズとしてください。

## 申込者の概要

会社名	
業種	
本社所在地	
設立年月日	
資本金 (円)	
売上高 (円)	
総資産額 (円)	
従業員数 (人)	
事業税 課税方式	収入割を含む ・ 収入割を含まない

(作成にあたっての留意点)

○業種は、証券コード協議会の定める業種別分類(33業種)に準拠してください。

○申込主体が、合併会社の場合や申込後に設立する新会社である場合は、代表となる事業者に加えて関係する事業者についても、本様式を提出してください。また、あわせて会社概要を示した資料(パンフレット等)を添付してください。

○資本金、売上高、総資産額、従業員数は、直前の決算期末の値(単独決算ベース)を記載してください。なお、申込後に新会社等を設立する場合は、申込時点で予定している資本金等を可能な限り記載してください。

○申込者が適用する事業税課税標準について、○(マル)で囲んでください。

○用紙の大きさは、日本工業規格A4サイズとしてください。

発電設備の仕様（火力発電機）

1 発電所の所在地

(1) 住所 \_\_\_\_\_  
 (2) 名称 \_\_\_\_\_

2 営業運転開始年月日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日

3 使用燃料・貯蔵設備等

(1) 種類 \_\_\_\_\_  
 (2) 発熱量 \_\_\_\_\_ (J/kl, J/t)  
 (3) 燃料貯蔵設備 総容量 \_\_\_\_\_ (kl, t)  
                   タンク基数 \_\_\_\_\_ 基  
                   備蓄日数 \_\_\_\_\_ 日分 (100%利用率)  
 (4) 燃料調達計画

4 発電機

(1) 種類（形式） \_\_\_\_\_  
 (2) 定格容量 \_\_\_\_\_ kVA  
 (3) 定格電圧 \_\_\_\_\_ kV  
 (4) 連続運転可能電圧（定格比） \_\_\_\_\_ % ~ \_\_\_\_\_ %  
 (5) 定格力率 \_\_\_\_\_ %  
 (6) 周波数 \_\_\_\_\_ Hz  
 (7) 連続運転可能周波数 \_\_\_\_\_ Hz ~ \_\_\_\_\_ Hz

5 熱効率（LHV），所内率

(1) 発電端熱効率 \_\_\_\_\_ %  
 (2) 送電端熱効率 \_\_\_\_\_ %  
 (3) 所内率 \_\_\_\_\_ %

6 その他機能の有無

(1) ブラックスタート機能      有 ・ 無  
 (2) FCB運転機能                有 ・ 無  
 (3) DSS機能                      有 ・ 無

（作成にあたっての留意点）

- 発電機の性能（発電機容量機能）を証明する書類を添付してください。
- 「6 その他機能の有無」では、該当する選択肢を○（マル）で囲ってください。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A3サイズとしてください。

## 発電設備の仕様（水力発電機）

## 1 発電所の所在地

(1) 住所 \_\_\_\_\_  
 (2) 名称 \_\_\_\_\_

2 営業運転開始年月日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日

3 最大貯水容量 \_\_\_\_\_ (10<sup>3</sup>m<sup>3</sup>)

## 4 発電機

(1) 種類（形式） \_\_\_\_\_  
 (2) 定格容量 \_\_\_\_\_ kVA  
 (3) 定格電圧 \_\_\_\_\_ kV  
 (4) 連続運転可能電圧（定格比） \_\_\_\_\_ % ~ \_\_\_\_\_ %  
 (5) 定格力率 \_\_\_\_\_ %  
 (6) 周波数 \_\_\_\_\_ Hz  
 (7) 連続運転可能周波数 \_\_\_\_\_ Hz ~ \_\_\_\_\_ Hz  
 (8) 速度調定率 \_\_\_\_\_ %

5 所内率 \_\_\_\_\_ %

## 6 その他機能の有無

(1) ブラックスタート機能 有 ・ 無  
 (2) ポンプアップ 有 ・ 無  
 (3) 可変速運転機能 有 ・ 無  
 (4) 調相運転機能 有 ・ 無

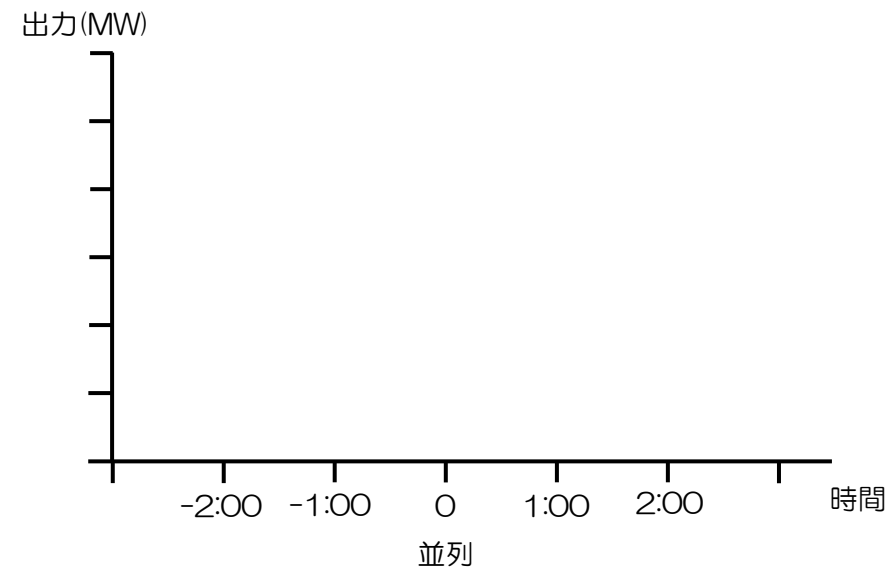
（作成にあたっての留意点）

- 発電機の性能（発電機容量、オンライン指令の信号を送信する機能）を証明する書類を添付してください。
- 「6 その他機能の有無」では、該当する選択肢を○（マル）で囲んでください。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A3サイズとしてください。

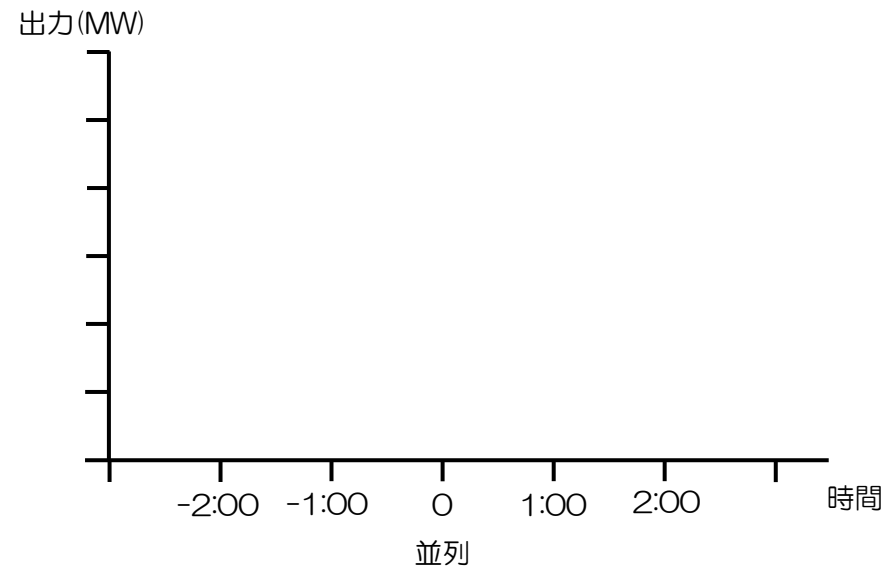
発電設備の主要運用値・起動停止条件（火力発電機）

発電所名	定格出力 (MW)	起 動									停 止				その他制約	
		区分	停止時間 (H)	指令～フル出力（並列時間基準）					給電運用		標準停止		冷却停止		運転可能時間	起動可能回数
				起動指令 (H:M)	ボイラ点火 (H:M)	タービン起動 (H:M)	並列 (H:M)	定格出力 (H:M)	並列から (H:M)	出力 (MW)	定格出力～解列 (H:M)	解列時出力 (MW)	定格出力～解列 (H:M)	解列時出力 (MW)		
		ベリ－ホット					0									
		ホット					0									
							0									

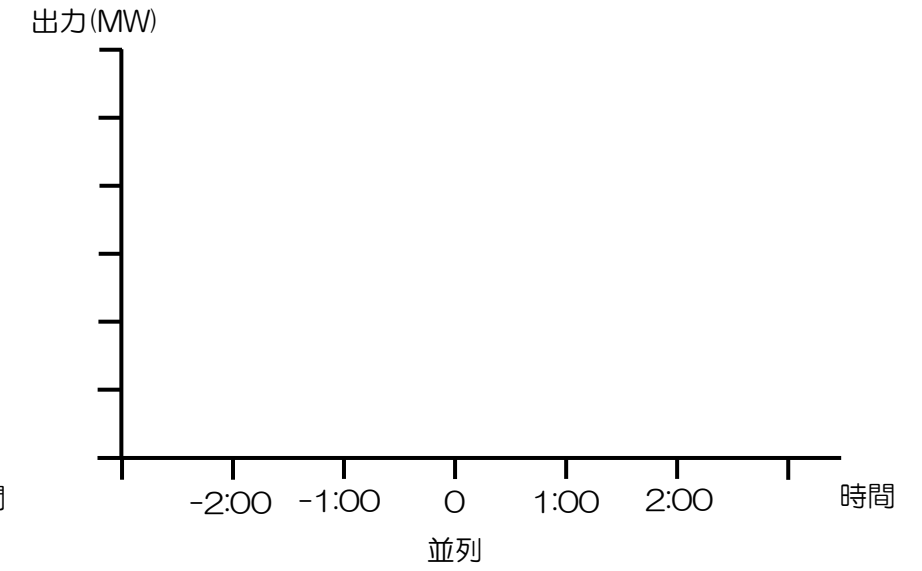
<起動パターン（区分： ）>



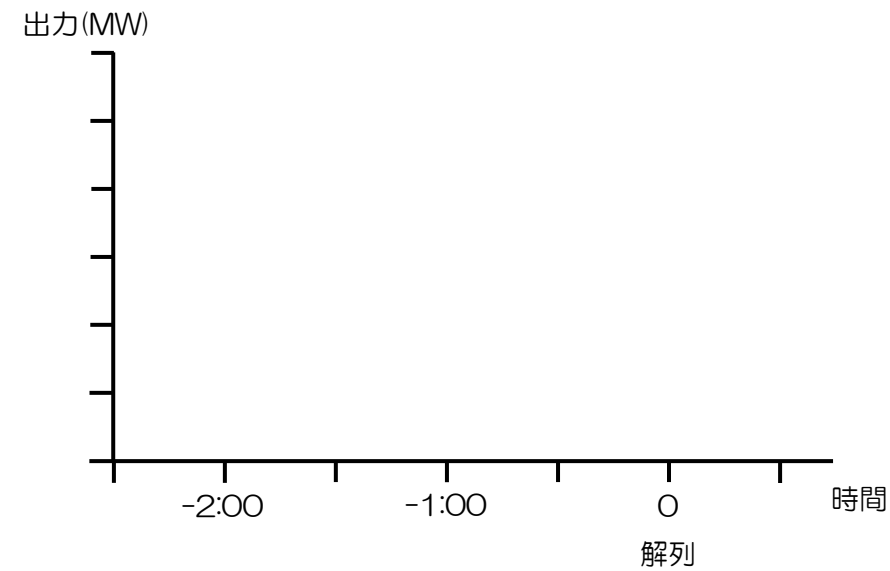
<起動パターン（区分： ）>



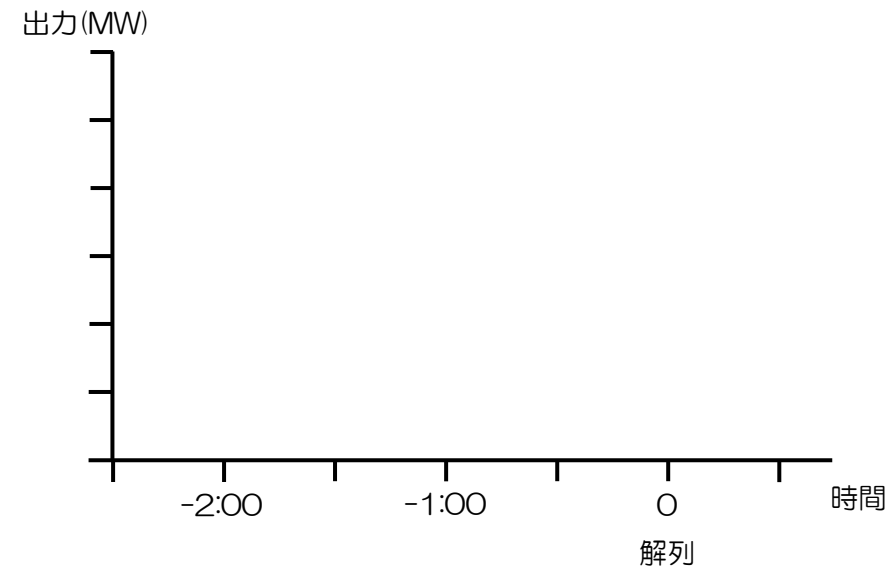
<起動パターン（区分： ）>



<停止パターン（標準停止）>



<停止パターン（冷却停止）>



（作成にあたっての留意点）

○発電機に複数の起動区分がある場合、すべての起動区分（ベリ－ホット、ホット等）を記載してください。また、起動区分に応じ、起動指令～定格出力・給電運用までの起動パターンを記載してください。

○上記の性能および機能を証明する書類を添付してください。

○用紙の大きさは、日本工業規格A3サイズとしてください

## 発電設備の主要運用値・起動停止条件（水力発電機）

発電所名	定格出力 (MW)	最低出力 (揚水動力) (MW)	使用水量 (m <sup>3</sup> /s)	発電・揚水容量			揚水 総合効率 <sup>※</sup> (%)	貯水池名称	貯水池容量 (10 <sup>3</sup> m <sup>3</sup> )	フル発電 可能時間	●時間継続 可能出力 (MW)	揚発 供給力 <sup>※</sup> (MW)	指令～並列時間 (min)	
				号機	発電 (MW)	揚水 <sup>※</sup> (MW)							使用水量 (m <sup>3</sup> /s)	発電

※ 揚水式水力発電所の場合に記載してください。

（作成にあたっての留意点）

○上記の性能および機能を証明する書類を添付してください。

○用紙の大きさは、日本工業規格A3サイズとしてください。



## 発電設備の運転実績

- 1 発電所の運転実績（前年度）について記載してください。

発電所名	
定格出力	キロワット
営業使用開始年月	年 月
運転年数	年 ヶ月（2022年3月末時点）
総発電電力量	キロワット時（2022年3月末時点）
設備利用率	約 %

- 2 主要な設備の定期点検の実績について記載してください。

（作成にあたっての留意点）

- 記載内容について、具体的に説明していただくことがあります。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A4サイズとしてください。

## 運用条件に係る事項

計画停止の時期 および期間等	<p>※提供期間内における定期点検等の実施時期や、その期間を記載してください。また、実施時期を限定する必要がある場合は、その旨についても記載してください。</p> <p>※定期点検等の他に、設備都合による作業停止や出力抑制が必要な場合は、実施インターバル、期間および内容について記載してください。</p>
運 転 管 理 体 制	<p>※当社中央給電指令所からの給電指令に対応するための運転管理体制（運転要員、緊急連絡体制等）について記載してください。</p>
給電指令対応システム	<p>※オンライン指令の信号送信に対応するためのシステム概要について記載してください。（信号受信装置から発電設備等の出力制御回路までの連携方法等。）</p>
そ の 他	<p>※その他、起動や解列にかかる制約（同一発電所における同時起動制約）、条例による制約等、特記すべき運用条件等がありましたら、記載してください。</p>

（作成にあたっての留意点）

- 記載内容について、具体的に説明していただくことがあります。
- 用紙の大きさは、日本工業規格A4サイズとしてください。



中部電力パワーグリッド

《 お問い合わせ 》

中部電力パワーグリッド株式会社

パワーグリッド営業部営業計画グループ

「ブラックスタート募集」係

〒461-8680 愛知県名古屋市東区東新町 1 番地

e-mail : Chouseiryoku.Toiawase@chuden.co.jp

【入札募集の専用ウェブページ】

[https://powergrid.chuden.co.jp/anteikyokyu/chouseiryoku/cho\\_kobo/](https://powergrid.chuden.co.jp/anteikyokyu/chouseiryoku/cho_kobo/)